

## 令和6年度「ふくしまっ子ごはんコンテスト」 最終審査結果について

県教育委員会では、平成20年度より小学生を対象に「わたしが作る朝ごはんコンテスト」を実施してきました。本コンテストは、平成26年度から中学生も対象に加わり、「ふくしまっ子ごはんコンテスト」と名称を改め、今年度は第16回目となり、県内の小・中・義務教育学校396校から17,401点の応募がありました。

このコンテストは、献立の作成、食材の準備、調理等のごはんを主食とした一連の食事作りを通して、生活習慣の改善や朝食摂取を基本とし、望ましい食習慣の形成を図るとともに、自ら健全な食生活を実践する力(食べる力)の育成と、米を中心とした日本型食生活や地場産物・食文化について関心を高めることを目的に実施しています。

一次審査は、各教育事務所において書類審査を行い、二次審査は、全県7地区における書類審査を行いました。そして、最終審査は、10月14日(月)、公益財団法人福島県学校給食会において、午前は「小学校上学年の部」、午後は「中学校の部」として実技審査が行われました。

小学生は「ごはんを主食とした朝ごはん」、中学生は「ごはんを主食としたお弁当」をテーマに2人分を1時間で調理し、調理審査、試食による審査の後、入賞作品が決定しました。

最終審査に参加した保護者の皆様からは、「ふくしまっ子ごはんコンテストへの取り組みを通し、『生きる力』として大切なことを総合的に学んでいると思います。」「今回のコンテストで改めて食の大切さを知ることができ、いい経験ができました。」「何回も練習してきたこと、本番へのチャレンジなどの初めての体験は、自分への自信につながると思います。」という感想が寄せられました。

保護者の皆様におかれましては、1日の活動の源となる朝食の大切さを再確認し、規則正しい生活リズムを実践していただくとともに、家族で共に食事を作り、食べる機会を増やしていただきたいと願っております。

さらに、お子様が食事を作る楽しさを味わい、調理する技術を身に付け、望ましい食習慣を形成していくことができるよう、引き続き御協力をよろしくお願いいたします。



【ふくしまっ子ごはんコンテスト最終審査の様子】